



# 志津南 news

志津南ホームページ  
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (2/28 現在)  
世帯数 2,280 総人口 6,299 人  
発行  
志津南学区まちづくり協議会  
Tel(fax) 077-563-6206  
E-mail shizuminamimachi@gmail.com

## 安心のまちづくり目指す

志津南学区まちづくり協議会会長 花澤仁左門



平成30年度の志津南学区まちづくり協議会会長に再任されました若草四丁目の花澤です。この一年間どうぞよろしくお願いいたします。

さて、本年度は第二次まちづくり行動計画(5ヶ年計画)の初年度にあたります。そこで、昨年住民の皆様のご協力で実施しました「アンケート調査結果」を踏まえ、行動計画に反映してまいります。

アンケート結果は、既に住民の皆さんに志津南ニュースでお知らせしておりますが、このまちへの思いや地域の課題を明らかにすることができました。

まず、生活満足度については、約9割の住民の方から志津南学区の生活に「満足/やや満足」という結果が出ています。また、「現在不安に感じていること」の設問に対しては、「健康・介護・教育」に関わる事柄が約半数を占めています。

次に地域のまちづくりで重要視または期待していることについては、「良質な治安の維持」が5割を超え、ついで「交通問題の解消」、「防災・防犯の体制づくり」が3割を超えた回答をいただきました。

これらの貴重なご意見を活かし「憩いと安らぎがあり誰もが安心して住み続けられるまちづくり」をめざし活動してまいりますので、住民の皆さんのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

志津南ニュース4月15日号「きらりんのお別れ会」の写真が間違っていました。お詫びして下記に再掲いたします。



きらりんお別れ会

### おわび

ふれあい夏まつり実行委員会(佐々木宗生委員長)は4月9日、第1回委員会を開催し、今年の夏まつりを7月28日(土)に実施することを決めました。多数のご来場をお待ちします。

ふれあい夏まつり7月28日に



## まち協総会

# 30年度予算など原案通り可決 新会長に花澤さん再選

志津南学区まちづくり協議会(花澤仁左門会長)の平成30年度定時総会が4月22日、まちづくりセンターで開催されました。出席者22人、委任状12人の計34人で、3分の2以上の出席となり、総会は成立しました。

議長に民生委員児童委員協議会会長の垣根和子さんを選出して議事に入りました。

議案は次のとおりです。

- ①平成29年度活動報告
- ②平成29年度決算報告および監査報告
- ③平成30年度役員選出(案)
- ④平成30年度活動(案)
- ⑤平成30年度予算(案)

役員選出では、2月の理事会で承認を得た花澤仁左門さんが、今回も再選されました。

### 平成30年度特別会計予算

収入の部	
項目	予算額
指定管理料	17,920,000
雑収入	207,000
合計	18,127,000
支出の部	
人件費	13,120,800
福利厚生費	40,000
委託費	594,000
諸謝金	100,000
印刷製本費	20,000
食糧費	100,000
旅費交通費	20,000
燃料費	25,000
通信運搬費	52,000
消耗品費	270,000
修繕費	170,000
水道光熱費	1,066,000
賃借費	854,000
保険料	420,000
租税公課	401,000
広報費	300,000
医療材料費	10,000
コピー代	300,000
研修費	30,000
支払手数料	5,000
支払負担金	159,000
雑費	70,000
予備費	200
合計	18,127,000

(単位=円)

工門さんを会長に再選したほか、役員を別掲(3面)の通り選出しました。

全ての議案について質問や意見がなく、議員多数の拍手により原案通り可決されました。

### 平成30年度一般会計予算

収入の部	
項目	予算額
前年度繰越金	5,171,930
会費	1,965,700
草津市交付金・補助金	5,816,340
草津栗東防犯自治会支援金	25,000
雑収入	100
合計	12,979,070
支出の部	
理事会	177,000
事務局職員雇用経費	2,276,560
事務局運営経費	138,000
防犯カメラ設置費・電気代	370,000
暮らし安心活動	50,000
地域福祉活動	2,152,700
子ども育成活動	426,800
文化体育活動	1,397,300
予備費	5,990,710
合計	12,979,070

(単位=円)





松井ウララ&チャコ 追分南3丁目

ミニチュアピンシャー犬。14歳と12歳のちっちなおばあちゃん達です。とても仲良しですが、性格は違います。どっしりかまえたウララと、臆病でウララに頼ってばかりのチャコ。我が家の癒し系の良いコンビです。



お散歩大好きウララ&臆病者チャコ

### 志津南小 笑顔かがやかせて



志津南小学校(水野晃校長)第32回入学式が4月9日、同校体育館で行われました。カラーバリエーションに富んだランドセルを背に新入生111人

希望に胸を膨らませ、今年もたくさんの新入生が、校門をくぐりました。たくさんの方たちと先生と出会って、素晴らしい日々を送れるように。

## 小中保で入学式・入園式

が緊張気味の面持ちで校門をくぐりました。

担任の先生に先導され在校生の待つ会場へ。不安そうだった姿は消えて、温かい拍手に迎えられ元気いっぱい入場しました。そして担任から名前を呼ばれると「ハイ」と元気よく起立しました。

水野校長は日本一の楽しい学校にするために、「自分でできることは自分で」「あいさつをする。あいさつは人と人の心を優しくつなぐ」「話をよく聞く、しっかりと聞く」、この三つの約束をしようというわかりやすく優

しく語りかけました。また父兄にも「健やかな成長を願い教育の推進をめざしていきます」と祝辞を述べました。

仲田愛実PTA会長からは「南っ子となった今日からは、毎朝あいさつのできる子どもになってください」と励ましの言葉が贈られました。

高穂中学校(太田光則校長)でも同日午後、第35回入学式が行われ、305人(9クラス)が真新しい制服姿も凛々しく中学校生活をスタートさせました。体育館では在校生や父兄

### 高穂中 凛々しく、厳粛に



した。そして在校生が歓迎の歌として、松本俊明(作曲家・ピアノリスト)さんから当校にプレゼントされた曲「見えない羽根」を美しいハーモニーで合唱しました。

新入生を加え全校生徒は707人、市内3番目の大規模校となりました。の拍手に迎えられ期待に胸を膨らませた新1年生が堂々と入場。担任からの呼名に大きい声で答え、厳粛に式が進行しました。

太田校長は、学校の教訓「思索・友愛・創造」を基に「物事をよく考えて正しい行動をする事、温かい気持ちを大切に、助け合い、支え合う事、どんなことにも打ち勝負力を培い、まずは夢や希望に向かってほしい」、そして「高穂6箇条の誓いを守ろう」と祝辞を述べました。

### 年長児 歌で歓迎

くるみ保育園(服部登志夫園長)では4月4日、緑波くるみ保育園29人、若草くるみ保育園14人が入園式に臨みました。新入園児を歓迎し、会場

の手拍子に合わせて入場した年長さんが舞台上で「ランランラン 仲良しこよしのくるみ保育園」と園歌を歌いました。

担任から名前を呼ばれると「ハイ」と手を挙げ元気にお返事、またお母さんとともに手を挙げるなど微笑ましい様子が見られました。服部園長は「集団生活になじみ、交わりを通して心を育み、くるみっ子らしくたくましくのびのび出来る

### ゲームで楽しく歓迎会



かがやきの丘子ども会(中村麻美会長)が入学式を目前に控えた4月7日、かがやきの丘自治会館「きらり」で新入生・転入生歓迎会を行いました。今年度のかがやきの丘子ども会は新入生35人を迎え、会員数が279人になりました。当日は、2部制で開催し

よう取り組んでまいります」と祝辞を述べました。大きな家族のような温かな保育園生活でスクスク育つことでしょう。

最後に年長さんたちが「チユリップ」「むすんでひらいて」と両手で可愛い花を作ったり、飛行機ジュンピユンとジェットスチャー入りで合唱すると、入園児たちはお母さんの膝でびよんびよんリズムに合わせてたり、ここに笑顔が見られました。

「新聞タワー作り」では、みんなで協力して高いタワーを作り上げました。手を離れた状態で立たせておく方法を一生懸命考えて作りました。「スプーンリレー」では、それぞれがスプーンに乗せたボールを落とさないように慎重にコーンを回りました。

それぞれがチームが、みんなで協力し、相談し、お互いを応援しながら楽しんでいました。帰りに、全員お土産をもらい笑顔で自宅へ帰っていき



平成30年度町内会長・自治会長 敬称略

若草1丁目



坂本正昇

若草2丁目



室園宏治

若草3丁目



佐々木奉昭

若草4丁目



北村昌彦

若草5丁目



武藤百合子

若草6丁目



難波通孝

若草7丁目



樋口修治

若草8丁目



丸下美津江

岡本町西



馬淵麻衣子

コージーガーデン



濱田 稔

かがやきの丘



奥村 孝

追分南



中村成太

追分鴨田



湯浅賢一

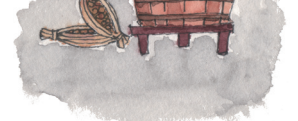
お薬

<2>

発酵食文化

日本の気候区分は大部分が温帯で、北海道と奄美以西がそれぞれ亜寒帯、亜熱帯に属します。四方が海で、空気は湿りがち。山脈にも恵まれて水が豊かです。

微生物発酵に適しており、日本には独特の発酵食文化があります。醤油、味噌、納豆、漬物、鰹節、日本酒、焼酎、なれ寿司などです。また土壌中にも多様な微生物が繁殖しており、山から運ばれてきた有機物を分解



はカビなど。適度な気温と水分の存在はカビなど微生物発酵に適しており、日本には独特の発酵食文化があります。醤油、味噌、納豆、漬物、鰹節、日本酒、焼酎、なれ寿司などです。また土壌中にも多様な微生物が繁殖しており、山から運ばれてきた有機物を分解

質の宝の鉱脈の上に暮らしていると言えます。この土壌放線菌の培養液から得たイベルメクチンという抗生物質は、失明に至るアフリカ風土病に有効です。一方、水虫菌や伝染病などの病原微生物もいます。年間何億人も救っています。発見者の大村智さんはその功績で2015年、ノーベル賞に輝きました。

ために日本は四季が明瞭で、アジアの中でも多様な生物の宝庫であり、緑豊かな国土といえます。このような環境で日本人は感受性と多

出す葉です。日本の風土から推奨するとおびただしい種類の放線菌がいると思われ、私達は抗生物質の宝の鉱脈の上に暮らしていると言えます。

さて、抗生物質は土壌中のカビの一種、放線菌が生み出す。日本は小資源国と言われますが、優れた技術、多様な文化、観光、深海底鉱物や、ここに述べた抗生物質鉱脈も含めて、決して小資源国ではないという気がしているのですが、これは筆者だけでしょうか。

(太田俊作)

平成30年度まちづくり協議会役員

Table with 2 columns: Position and Name. Includes 会長 (花澤仁左門), 副会長 (佐々木奉昭, 奥村孝), 理事 (坂本正昇, 室園宏治, 北村昌彦, 武藤百合子, 難波通孝, 樋口修治, 丸下美津江, 馬淵麻衣子, 濱田稔, 湯浅賢一, 中村啓太, 降矢義一, 上田恒章, 佐々木宗生), 監事 (寺沼恭孝, 川崎博雄).

Table with 2 columns: Group Name and Member Name. Includes 暮らし安心グループ (澤田文男, 降矢義一, 佐々木奉昭), 地域福祉グループ (上田恒章, 鈴木明, 荒木キクエ, 垣根和子), 子ども育成グループ (斎藤充浩, 木村信愛, 中地耕一, 仲田愛美), 生涯学習推進委員会 (佐々木宗生, 田中三男, 佐藤修一).



幸運にめぐまれて 追分南町内会「元氣くらぶ」は4月13日、38人で長浜豊公園へ日帰りバスツアーを行いました。花見の予定で9時に追分南町内会を出発し、10時過ぎに到着。葉桜ばかりでがっかりしかけていたところ、何と枝垂れ桜一本が満開を

迎えていて、満開の桜と長浜城をバックに全員で記念写真を撮ることが出来ました。その後公園内を散策して昼食先の長浜浪漫ビールへと向かいました。昼食は近江牛の石焼御膳と地ビールを堪能しました。近江牛はジュシーで柔らかく口に入れると溶けてなくなるほどの美味しさを絶品でした。地ビールは5種類あり、近江牛の石焼との相性も抜群でそれぞれの味を飲み比べながら参加者一同ほろ酔い気分でした。夕食のひと時を過ごしました。夕食後はユネスコ世界文化遺産に登録された長浜曳山祭りの博物館へ行き、ボランティアの方から曳山祭りの歴史等の説明を聞き、館内に展示してある曳山の豪華絢爛さにうっとりとして見とれていました。

黒壁ガラス館、大手門通りを散策してお土産を物色したりしていると、曳山祭り「13日午後から16日」の曳山の曳き出しに偶然にも出会え祭りの気分を味わうことが出来ました。後ろ髪を引かれる思いでバスに乗り込み帰路に着きました。途中、多賀SAに立ち寄り、お土産を購入し追分南町内へと帰着しました。

# 滑れるようになって大満足



大人15人が参加してスケートを楽しみました。写真。

この日は午前中にインストラクターによるスケートの講習が行われ、子供たちは学年やスケート経験の有無で3つのクラスに分かれて講習を受けました。参加した半数以上の小学生はスケート靴を履くのも初めてという初心者でしたが、指導の甲斐もあり皆すぐに滑れるようになりました。午後は自由滑走の時間でしたが、スケートで追いかけて遊ぶなど楽しそうに滑る姿が印象的でした。子どもたちからは「滑れるようになって楽しかった」、「もっと長い時間滑りたい」、「疲れたけど面白い。また来て滑りたい」などの声が聞かれ、どの顔も笑顔で満足そうでした。

## ウォーキング募集

志津南学区健康推進員連絡協議会(荒木キクエ代表)は「健康はつらつウォーキング」を次の要領で実施します。

▽日時 5月26日(土) 10時~15時

▽行先 桐生方面

(ユニバーサルロードウォーク)

▽集合 志津南まちづくりセンター

▽日時 5月23日(水) 午後1時30分

▽対象 市内在住・在勤の60歳以上の人

▽日時 5月~翌年3月の原則第4水曜日(年10回)、午後1時30分(※館内研修、閉講式は別時間)

▽内容 キーボードの伴奏に合わせて、懐かしい曲の数々を披露していただきます。みんなで元気に歌を楽しみましょう!

▽問い合わせ 志津南まちづくりセンター

電話(5663)62006

▽参加費 100円(保険等)

▽申し込み 志津南まちづくりセンター 電話(5663)62006

▽参加費 100円(保険等)

▽申し込み 志津南まちづくりセンター 電話(5663)62006

▽締切 5月19日(土)

※おにぎりを用意します。多くのご参加をお待ちしています。

ホタルに会いに行こう

地域協働合校推進委員会(齋藤充浩委員長)は次の要領で「ホタルに会いに行こう」を開催します。

▽日時 6月9日(土) 19時~20時半(予定)

▽雨天中止

▽集合場所 志津南まちづくりセンター

▽参加費 無料

▽対象 学区に住む小学生(保護者同伴)

▽募集期間 5月26日(土)~6月2日(土)

▽問い合わせ 656(齋藤)

エクスセル基礎講座

志津南まちづくりセンターは、次の要領で「エクスセル基礎講座」を開講します。

▽日時 6月1日・5日・8日・12日(金・火)

9時~12時(全12時間)

▽場所 志津南まちづくりセンター 多目的室

▽内容 エクセルの基本的な画面を知り、簡単な名簿や計算式の入った表を作成します。

▽エクセルがインストールされたパソコンをお持ちください。持ち込めない場合、ご相談ください。

▽定員 先着順 10人

▽参加費 2000円

▽申し込み 前日までに申し込む

送書と参加費を志津南まちづくりセンターまでお持ちください。

(電話受付不可)

▽問い合わせ 志津南まちづくりセンター 電話(5663)62006

パソコンの駅

▽パソコンについての相談

▽5月18日(金)・6月22日(金) 13時~16時

▽志津南まちづくりセンター サロン

資源回収

□毎月第1・3日曜日

★若草1~5丁目町内会

□毎月第2・4日曜日

★若草6~8丁目町内会

岡本町西町内会

□毎月第2・4土曜日

★かがやきの丘町内会

□毎月第1・3土曜日

★フォレストローズ子供会

□毎月第2日曜日

★向山子供会

※回収品は古新聞・古雑誌・段ボール・古着



## 折々の記

日本の死因の第1位がガン、続く2位が脳卒中、3位が肺炎。

肺炎の70%が誤嚥性肺炎。誤嚥性肺炎を防止する手段が喉の筋肉の強化。

ぴったりなのがカラオケ、もちろん詩吟でも良い。

次の対策が寝る姿勢、枕をしなないで寝ると気管が開いて危険。

枕を高くして眠ろう。カラオケを始めて8年目、いろいろな人が歌って逝った。

好きな歌がある人は楽しい人もいた。

Iさんは両手を合わせて頬に当て、身体を揺らしてリズムを取りながら、他の人の歌を聴く。

好きな歌は「ブルーライト横浜」ここに幸あり。

Mさんのお葬式は1月4日、参列できなくて通夜に行かせていただいた。

通夜会場で、誰かが私の名前を呼んだ。

振り返ると勤めていた会社の同僚だった。Mさんの甥にあたるという、数年ぶりの再会だった。ちなみに、本葬の親族挨拶は彼がしたそう。

カラオケがいろいろな縁を結んでくれた。

(鮎つかみ名人)

カラオケがいろいろな縁を結んでくれた。

好きな歌は「ああ上野駅」、東京に勤務していたころ、上野駅に新入社員を迎えに行ったとのことだった。そ

好きな歌は「ああ上野駅」、東京に勤務していたころ、上野駅に新入社員を迎えに行ったとのことだった。そ

好きな歌は「ああ上野駅」、東京に勤務していたころ、上野駅に新入社員を迎えに行ったとのことだった。そ

## やすらぎ学級

### 平成30年度 受講生募集

志津南まちづくりセンターでは「やすらぎ学級」の受講生を募集しています。

今年度は「楽しく豊かな心で」をテーマに、高齢者を狙った悪質詐欺の実態を学ぶ等のお役立ち講座や音楽鑑賞、館内研修などの楽しい企画を一年通しで用意しています。募集は随時受け付けていますのでお問い合わせください。

あわせの上、ふるってご参加ください。

▽対象 市内在住・在勤の60歳以上の人

▽日時 5月~翌年3月の原則第4水曜日(年10回)、午後1時30分(※館内研修、閉講式は別時間)

▽内容 キーボードの伴奏に合わせて、懐かしい曲の数々を披露していただきます。みんなで元気に歌を楽しみましょう!

あわせの上、ふるってご参加ください。

▽日時 5月23日(水) 午後1時30分

▽日時 6月9日(土) 19時~20時半(予定)

日本の死因の第1位がガン、続く2位が脳卒中、3位が肺炎。

好きな歌がある人は楽しい人もいた。

カラオケがいろいろな縁を結んでくれた。